

～おうちの方へ～

インフルエンザの報告数が、幡多地域でも急増し、警報値である30.0を超えました。小中学校等の学年閉鎖、学級閉鎖も増加し、全国的にも流行しています。裏面に高知県感染症発生動向調査（週報）を載せていますので、参考にしてインフルエンザの予防に努めましょう。本校においても、先週はインフルエンザの欠席数が多く感染の拡大が心配されましたが、早目の病院の受診、マスク等の予防策で学級閉鎖等には至っていません。今週は、下表のとおりインフルエンザによる欠席者は減ってきていますが、まだ安心できません。予防に努めるとともに引き続いて朝の健康観察をお願いします。

インフルエンザの欠席者数（人）

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
1/30 (月)	0	1	1	1	6	6	15
1/31 (火)	0	1	0	1	7	4	13
2/1 (水)	0	1	0	1	6	3	11
2/2 (木)	0	1	0	1	5	0	7

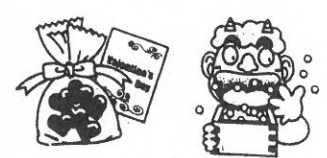
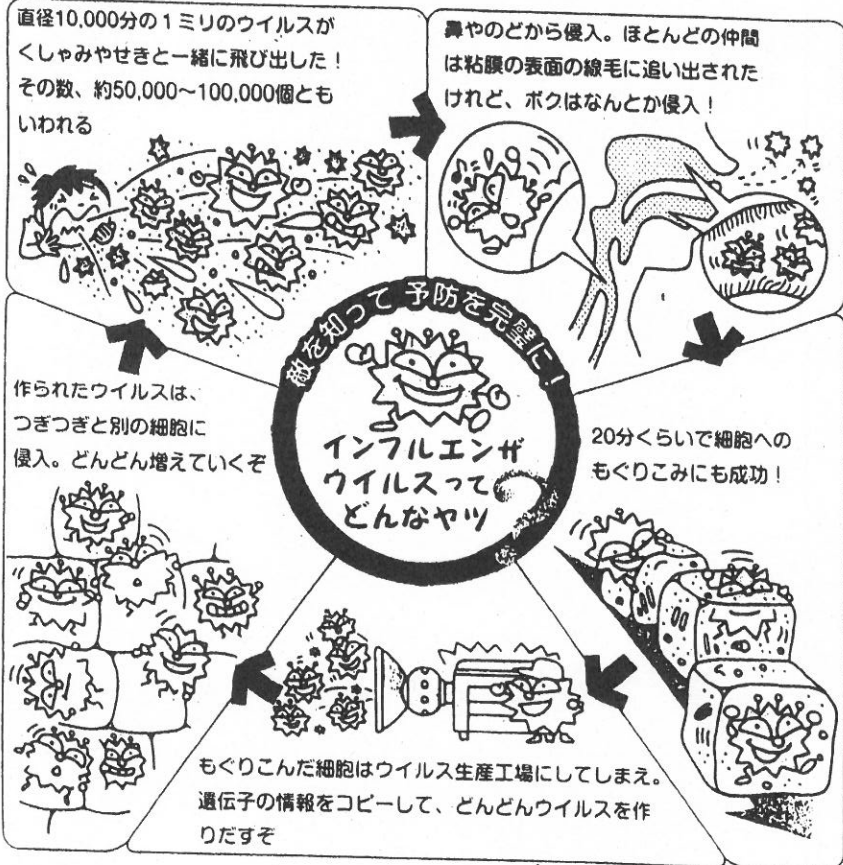
わたしのかかったインフルエンザ

- (金) 熱が出てあまり食欲がなく、トイレに行く回数が多かった。食欲がなかったけど、食べて早めにねた。
- (土) 熱が38℃あって、早めに病院に行ってインフルの検査をしたが反応がなかった。頭痛と、のどが痛くて、声もかたてすごかった。食べずに早くねた。
- (日) 熱が39.8℃あって、ねた。昼に薬をのんで食欲がでたけど夕方からまた、わるくなってねた。ごはんが食べれなかった。
- (月) もう一度病院に行って、インフルの検査したらインフルエンザA型だった。
- (火) 熱がさがって、食欲もでてきた。

(けんきになってよかったね。)

まだまだインフルエンザに注意!

*微熱でもインフルエンザと診断された
ひともありますので、微熱でも病院の受診をお勧めします。



★ ★ ★
かぜうつさない工夫はエチケット
★ ★ ★



高知県感染症発生動向調査（週報）

2017年 第4週（1月23日～1月29日）

○インフルエンザに気を付けて！

高知県全域で警報値である30.0を超えています。

定点医療機関当たりの報告数は第3週の28.75から第4週では39.94と増加しています。

幡多以外の地域で増加し、県全域と高知市、中央西、幡多、中央東、安芸では警報値を超え、須崎では注意報値を超えています。迅速検査ではインフルエンザA型が99.1%、B型0.9%となっています。

病原体検出情報では第4週に搬入された検体で、高知市、須崎からInfluenza virus A H3 NTが計4件検出されています。

学校等における集団発生の報告でも休校や学年、学級閉鎖の報告が増加しています。

全国でも定点医療機関当たりの報告数が第2週の15.25から第3週では28.66と引き続き増加しているために注意が必要です。

国内のインフルエンザウイルスの検出状況は、直近の5週間（2016年第51～3週）ではAH3亜型の検出割合が最も多く93.5%、次いでB（ビクトリア系統）が3.11%、AH1pdm09が1.98%、B（山形系統）1.41%の順でした。

インフルエンザの流行期に入っていますので、外出後の手洗いなどの感染予防を心がけましょう。症状がある方は咳エチケットを心がけ、早めに医療機関を受診しましょう。また、適度な湿度の保持、十分な休養とバランスのとれた栄養摂取、人ごみを避けるなどの対策も感染予防には有効です。

高知県の保健所別の定点当たり報告数と警報・注意報レベル状況（2017年第4週）

	今週		1週前		2週前		3週前		4週前		5週前	
	第4週		第3週		第2週		第1週		第52週		第51週	
	定当	状況	定当	状況	定当	状況	定当	状況	定当	状況	定当	状況
高知県全域	39.94	△	28.75	○	14.25	○	10.21	○	7.08	-	4.42	-
安芸	32.00	△	21.00	○	12.00	○	3.75	-	3.50	-	1.75	-
中央東	36.27	△	24.91	○	8.73	-	8.91	-	3.64	-	1.18	-
高知市	48.88	△	31.00	△	20.56	○	12.81	○	9.63	-	8.06	-
中央西	40.80	△	28.40	○	13.20	○	14.20	○	10.80	○	4.60	-
須崎	21.75	○	13.50	○	9.00	-	11.25	○	7.75	-	2.75	-
幡多	39.63	△	41.25	△	13.63	○	7.00	-	5.88	-	3.63	-

注意報値：○（10以上30未満） 警報値：△（30以上）

学校等における集団発生

※感染症情報収集システム

保健所		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多
休校	第4週	2	0	0	0	0	0
	累計	3	0	0	0	1	1
学年閉鎖	第4週	2	1	1	2	1	5
	累計	5	2	5	2	2	7
学級閉鎖	第4週	0	1	12	0	0	1
	累計	1	1	18	0	0	1

インフルエンザの飛沫感染対策【咳エチケット】

インフルエンザの主な感染経路は咳やくしゃみの際に口から発生される小さな水滴（飛沫）による飛沫感染であることから、感染予防のため以下の咳エチケットに心がけてください。

- （1）普段から皆が咳エチケットを心がけるとともにくしゃみを他の人に向けて発しないこと。
- （2）咳やくしゃみが出るときはできるだけマスクをすること。
- （3）手のひらで咳やくしゃみを受け止めた時はすぐに手を洗うこと。

■ 飛沫感染対策ではマスクは重要です。特に感染者がマスクをすることが、感染の拡散を抑える効果が高いと言われています。